

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊について

地域おこし協力隊とは

○制度概要：都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民を移動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。

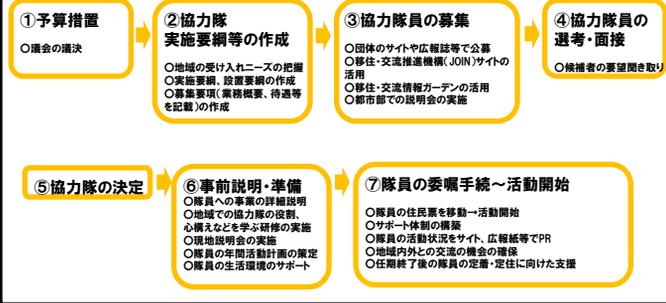
- 実施主体：地方公共団体
- 活動期間：**概ね1年以上3年以下**
- 経費者の支援：
 - ①地域おこし協力隊員が活動に要する経費：隊員1人あたり400万円上限（報酬費等200万円、その他の経費200万円）
 - ②地域おこし協力隊員等の起業に要する経費：最終年次又は任期終了翌年の起業する者1人あたり100万円上限
 - ③地域おこし協力隊員の募集に要する経費：1団体あたり200万円上限
 - 都道府県が実施する地域おこし協力隊等を対象とする研修等に要する経費について、普通交付税により財政支援（平成28年度から）

地域おこし協力隊導入の効果



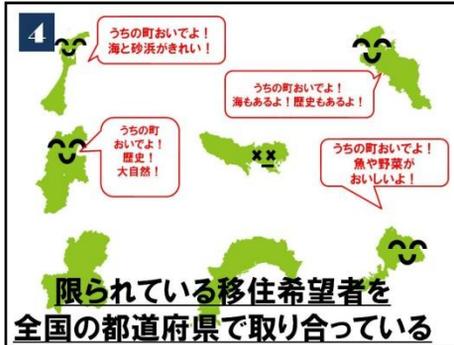
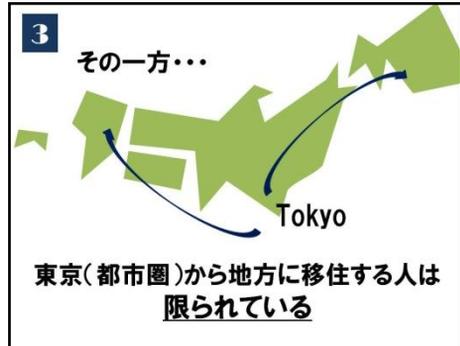
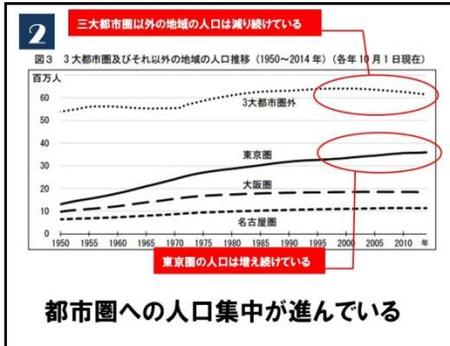
活動までの基本的な流れ

地域おこし協力隊の募集から実際の活動までの一連の流れの中で、地域要件等の地域おこし協力隊に係る諸条件の確保のほか、隊員がスムーズに活動できるよう、活動開始前や活動中における関係者間での取組方針の共有やバックアップなどに留意することが円滑な運営のポイントとなる。



わたしたちは… 全国でここだけの「流動創生」をやっています！

流動創生事業とは



流動創生事業をすることで南越前町にとって良いこと

都市と地方に双方向・循環型の人の流れをつくることで
町に様々なスキルを持った協力者がやってきて協力してくれる

農業など一時的に人手が必要となる産業に
繁忙期だけ手伝ってくれる人が来る

町に来てくれた人がさらに全国を回り、
南越前町のことを全国の人に伝えてくれる

などなど良いことがいっぱいあります

活動紹介

これまでに
約100名の方が
滞在しました

町内滞在企画 ストップオーバー Stop Over

都市部や遠方からの来訪者が南越前町に滞在し、町民や伝統文化の担い手などと交流します。一緒に地域の生業に汗を流すことにより、「よそ者」ならではの知恵や技を披露することで、ともに頼りあう関係を作ります。この関係こそが、南越前町を**流動的な生活のひとつの拠点にする第一歩**になると考えています。



前々から「流動創生」気になってたので、近所の田植えではなく、南越前町に来ました。

春 古木地区での田植え

「また、種刈りに来いよ!」と言われ、自然とリピートするきっかけが生まれる地域での体験でした。



去年は来場者として参加しましたが、今年は出品したことで、より多くの交流ができました。

福井新聞と日刊県民福井で紹介されました!

秋 街道浪漫今庄宿 1 Day DELI 齋藤三郎家出店



今年はなにも知らされず友達に連れてられました(笑)来年も来ます!

StopOverでつるし作りを体験した研究者の方が研究誌に掲載してくれました。

畑作業、楽しくて、この夏で2回も来ました! 来年も来ます。

このくらい便利な田舎なら、彼女を連れてくることもできそうです(笑)

夏 流動創生夏合宿

- 南条・花造収穫
- 今庄・農作業
- 南条・上野の盆踊り参加
- 今庄・流動創生拠点の整備(DIY)

このように、流動創生を通じて、地域の魅力を発信し、観光客や研究者の来訪を促しています。また、地元産品の販売や、地元産品の加工・販売も進めています。また、地元産品の販売や、地元産品の加工・販売も進めています。

全国巡業企画 ラウンドトリップ Round Trip

移動する暮らしや地方の動きに関心のある都市住民がワゴンに乗合、全国各地の縁ある人々とその拠点を巡って旅します。「南越前町」とラッピングされている車が全国を回り、各地で活動に取り組むことで、**全国で唯一の「流動創生」**をしている**南越前町をプロモーション**することができ、**町外の人が「南越前町」に関心を持つ、第一歩**になると考えています。



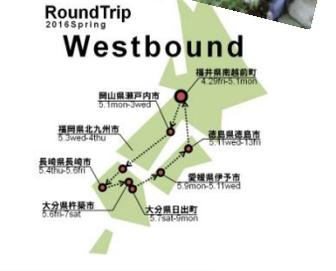
この企画は日本の地域活性化に確実に貢献していると思います。



地域おこしのあり方も、地域の中だけという通り道ではない、そんな拠点を巡って実行しているのは素晴らしいと思います。

持続することでどこかで必ず花が開くのだと注目しています。是非、継続をお願いします。

県内外新聞・テレビ各社に取材していただきました



フェイスブックや公式WEBページで情報を発信しています



町の事業として流動創生事業を進める、行政の動きは遅いと思いました。普段少人数でやっているような状況のなかで「どうしても人手が足りない」となっていた時に、ちょうどいいタイミングで作業してもらえたおかげで今後の目途がつくところまで一日でできたので、本当に感謝しています。

このような企画をする南越前町は面白い、お互いに行き来できるようにしたいですね

京都のパティシエさんにトマトを使ったオリジナルケーキを作ってもらいました。



今庄園芸生産組合が作ったトマトを使った料理イベントを京都で開催しました。

情報発信

StopOver、RoundTripなどの情報発信を通して、流動創生の意義を広めたり、流動創生を通じて町を訪れる人が増えるよう、「**まず知ってもらう**」ためにインターネットなどで情報を発信しています。

都市部イベント

流動創生の意義を広めたり、流動創生を通じて町を訪れる人が増えるよう、**南越前町に触れる第一歩**としての都市部でのイベントを開催しています。